



室根まちづくり協議会ニュース

室根まちづくり協議会スローガン

～集い語らい「力を合わせてみんなで創ろう」豊かな室根！～

～特産品開発から農業後継者の定住へつなげる活動を学ぶ～

室根まちづくり協議会 視察研修 開催



室根まちづくり協議会では、11月15日(金)に山形県西村山群大江町にて視察研修を開催しました。
今回の研修では、大江町で活躍する『青苧(あおそ)復活夢見隊』と『OSIN(おしん)の会』の2団体を視察し、特産品開発やPR活動の実例について、農業研修

生の受け入れから、移住・農業後継者へと繋げている実例を学びました。
視察研修に参加した20名は、渡された資料に目を通しながら各代表の話に耳を傾け、活発に質問を投げかけていました。また、今回の研修で得た事を今後の事業やそれらの活動に活かしていきたいと、意欲を語っていました。

農業研修生の受け入れを行っているところは多いが定着率が低い。OSINの会では、行政やJAと協力し、研修生のサポートに力を入れている。農業を始めるにあたって必要な環境や物品の支援に加え、各種イベントへの積極的な参加も促している。



OSINの会代表 渡辺 誠一さん



青苧(別名カラムシ)

仕事で大江町の歴史について知るうちに、昔特産品として栄えた『青苧(あおそ)』の復活を考えるようになった。住民らも対処に困っていた植物だったので、有効活用に向けての関心も強く、多くの方々や町の協力によって復活だけでなく、開発にも力を入れている。



青苧復活夢見隊代表 村上弘子さん

ご報告とお知らせ

『B-1 グランプリ in 明石』にて一関のPRをしてきました！



いちのせきハラミ焼なじょったべ隊では、11月23・24日の2日間、兵庫県明石市にて開催されたB-1グランプリに出店し、「いちのせきハラミ焼」を通して一関のPRをおこないました。出店ブースには、室根神社大祭PRキャラクター『みこシスターズ』の顔出しパネルや、一関の花である菜の花で彩られたゲート、そして一関の観光名所の写真の数々を掲示し、来場した多くの方の目を引き付けていました。残念ながら入賞は逃したものの、一関について多くの方に知ってもらえる良い機会となりました。皆さんこれからも応援よろしくお祈りします。

室根地域新年交賀会

1月7日(火) 16時～18時

場所：室根町佐福会館

どなたでも参加できますので、

是非皆さんお申込下さい！

※詳しくはチラシをご参照ください



※『いきいき百歳体操』の予定については、室根市民センター広報『ふれあい』に掲載しています。

11月のまちづくり協議会

★11月6日(水)開催 (文化交流部会)

紀州熊野神室根山勸請の路への標柱設置事業についてや、次年度の活動について等話し合いました。標柱設置事業については、標柱に掲載する文言について意味が伝わりやすいものを検討しました。また、今後の事業として、まちづくりに子ども達の提言を活かせるような事業を展開していけないかとの意見も出されました。

第7回文化交流部会



第8・9回室愉会



★11月6&27日開催 (室根と愉快的仲間たち)

両日とも11月30日(土)に開催した『ミニシアター+ (プラス)』についての話し合いを中心に行いました。当日の流れや子ども達がワクワクできるような仕掛けについて意見が出されました。また、ポップコーンプロジェクトに協力をいただいている室根こども園、こまどり保育園の子ども達へのポップコーン提供についても情報を共有しました。

★11月19日(火)開催(室根地域における生活福祉に関する情報交換会)

2回目の情報交換会へ、三浦会長、熊谷生活福祉部会長、岩淵健康増進グループリーダー、新たに三浦自治会連合会長が参加し、今後の室根地域での生活福祉分野への取り組みについて以下の事を話し合いました。

- ①室根における各組織・機関の動き
- ②連携の方向性について
- ③縦割りの解消で共助の領域を拡大
- ④自助のサポートなどについて

少子高齢化や人口減少を受け、室根地域の持続可能性を高めるため、今後も情報交換会を継続していきます。

第2回情報交換会



★産業振興部会『特産品開発プロジェクト』



…▶12月2日(月)にメンバーで試食会をおこないました。詳しくは次回の室まち協ニュースへ掲載しますので、みなさんお楽しみに！

～ポップコーン作り体験をプラスした食育ミニシアター～

室愉会 ミニシアター+ (プラス) 開催!



室愉会では11月30日(土)に室根保健センターにて『ミニシアター+ (プラス)』を開催しました。この映画会は、食育としてポップコーン作り体験をプラスした映画会で、ミニシアターの前に行われたポップコーン作り体験には15名の子ども達が参加し、室愉会メンバーに作り方を教わりながら、5種類の中から自分好みの味付を選んで、オリジナルポップコーン作りを楽しんでいました。



このポップコーン作り体験に使用したトウモロコシは、室愉会メンバーや各保育施設で栽培したもので、会場内にはトウモロコシがポップコーンになるまでの過程を楽しみながら勉強できる『食育展示コーナー』を設置し、来場した子ども達を楽しませました。その後のミニシアターでは、『わらしべ長者』と『ムーミン谷の彗星』が上映され、参加した子ども達は「映画を観ながら自分で味付を選んで作ったポップコーンを食べられて嬉しかったです」と笑顔で語っていました。